

部・次長会議 要約会議録

日時：令和5年1月4日（水）13：30～14：20
場所：名寄庁舎4階大会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

(年頭挨拶)

- ・新年あけましておめでとうございます。
- ・年末年始にかけ市民生活を守るため、休みなく業務に従事いただいた方へ感謝する。医療機関においても厳しい状況の中での新型コロナウイルス対応に感謝する。政府は分類の見直し検討に入ったが、当面は新型コロナウイルスと向き合っていかなければならない。アフターコロナを見据えた取り組みが必要。
- ・今年はデジタルやエネルギー関連事業など新たな取組にチャレンジしていく。職員が新たなチャレンジをするという機運を高めるよう、各部局においても協力願う。また、広域連携、官民連携、庁内連携など連携が重要。庁内においても、連携することにより更なる効果を発揮する事業があると感じる。
- ・地域の繋がりが大切。地方都市において多少不便であっても安心して暮らせる良さがある。
- ・ロシア、ウクライナの影響は続くと考え。世界の気候変動も大きく食料安定供給においても厳しい状況が想定される。食料自給率の低い日本にとって、需給構成の見直しが必要。本市には農業の魅力がある。産業として生かしていかななくてはならない。
- ・世界が転換期にある中で、地方都市として何をすべきか。必ずチャンスはある。様々なチャレンジをして乗り越えたい。

3 市長・副市長の動静

教育委員会関係行事予定

- ・市長・副市長の動静及び教育長の動静について連絡がありました。

4 協議事項・報告事項

(1) 市政への要望

- ・市政への要望について、担当部局より報告がありました。

No.	受付番号	件 名	受付日	要望者	担当部署
1	14	軽油価格高騰に関するトラック運輸業界の要望書	R4. 11. 25	一般社団法人旭川地区トラック協会 会長 湯野 信一	経済部
2	15	農業振興施策に対する要請書	R4. 12. 2	道北なよろ農業協同組合 東野組合長 中村常務 他 3 名	経済部
3	16	令和5年度名寄市農地利用最適化推進施策に関する要望書	R4. 12. 2	名寄市農業委員会 沼田会長 村中会長代理 他 4 名	経済部

4	17	名寄市PTA連合会 令和5年度に向けて教育に関する要望書	R4.12.2	PTA連合会 会長 高橋 直樹 対策委員長 芳賀 正幸 事務局長 西尾 圭一	教育部
5	18	令和5年度 市政執行に対する要望	R4.12.16	名寄市議会 市政クラブ	総合政策部
6	19	令和5年度 予算要望	R4.12.16	名寄市議会 公明、公明党 名寄支部	総合政策部
7	20	2023年度名寄市予算編成と施策に対する要望	R4.12.16	日本共産党名寄市委員 委員長 川村 幸栄	総合政策部
8	21	2023年度名寄市政に関する要望	R4.12.23	名寄社会保障を考える会 代表 待鳥 藤徳	総合政策部

5 連絡事項

- (1) 時間外勤務の実績について（令和4年11月分）【総務部】
 - ・時間外勤務の実績について説明がありました。
- (2) 令和4年度 災害対策本部（図上）訓練の実施について【総務部】
 - ・訓練の実施について説明がありました。
- (3) 新型コロナウイルス_ワクチン接種について
 - ・ワクチン接種の予定について説明がありました。

6 その他

<岸教育長から>

- ・教育長に就任し半年が経過した。教育委員会だけでは解決しない課題もあると感じている。
- ・各部局とも連携し、課題解決につなげていきたい。

<橋本副市長から>

- ・連携が大きなテーマ。外国人材の活用や地域通貨など連携しなければならないテーマもある。
- ・業務量が増加している中で、やるべき事業に集中するため事業の整理が必要。

<加藤市長から>

- ・昨年大きな事故もなく過ごすことができ安堵。災害については事前の準備が大切。市民の命を守るのは我々の大きな役割である。
- ・令和5年度予算の市長査定が残り僅か。デジ田交付金の議論もしっかり行い、取り組んでいきたい。

7 閉会